



大阪府認可私立通信制高等学校 第9回教育研修会

- (1) 変化する通信制高校の学びの形
- (2) 通信制高校の仕組み
- (3) 通信制高校に求められているもの
- (4) 大阪府の通信制高校の現状
- (5) 通信制高校と連携する教育施設
- (6) 通信制高校の進路指導
- (7) 学費補助制度

発表者 八洲学園高等学校 久保大貴



説明に入る前に・・・

大阪通信制高校 グループが選ばれる理由

大阪通信制高校グループの取り組み



大阪通信制高校グループの取り組み

高校教育の目的は
「卒業」だけを
目指さない

+αの学びを大切に
します

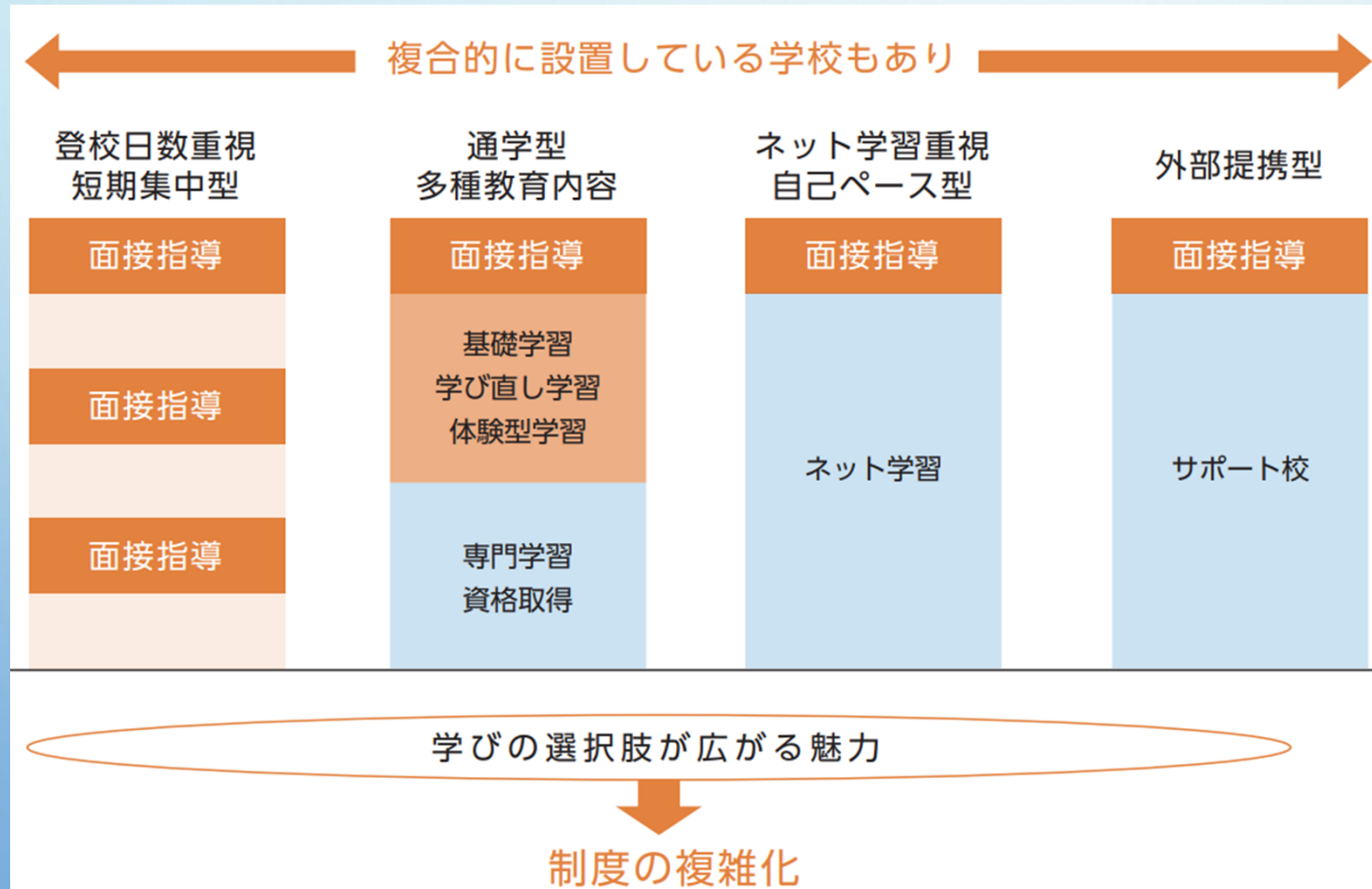
学校へ登校すること
を重要視します

他者と接する機会
を大切にします

自校の教育内容を
充実させます



(1) 変化する通信制高校の学びの形①



基礎から身に
付けたい

自分のペースで
学習したい

支援が必要



(1) 変化する通信制高校の学びの形②

«大阪通信制高校グループ11校の通い方とは»

習熟度別指導

学びなおし

大学入試対策

職業教育

探究的な学び

集団活動

生活指導

進路指導

個別指導

学習ペースの相談



(1) 変化する通信制高校の学びの形③





(1) 変化する通信制高校の学びの形③





(1) 変化する通信制高校の学びの形③





(2) 通信制高校の仕組み①

«全日制と通信制の違い»

通信制高校のほとんどが「単位制」であり、「学年」「進級」というシステムがない

【全日制】

3 年
2 年
1 年

【学年制】

【通信制】

2 3 単位 (3 年次)
2 7 単位 (2 年次)
2 4 単位 (1 年次)

【単位制】

学年制の学校は学年ごとの学習量が単位数によって固定されている



(2) 通信制高校の仕組み②

< 「単位制」の仕組み >

1年次生

現代の国語

公共

数学 I

~~書道 I~~

その科目のみ
次年度に
やり直しが
出来る

2年次生

現代文 B

地理総合

論理・表現 I

家庭総合

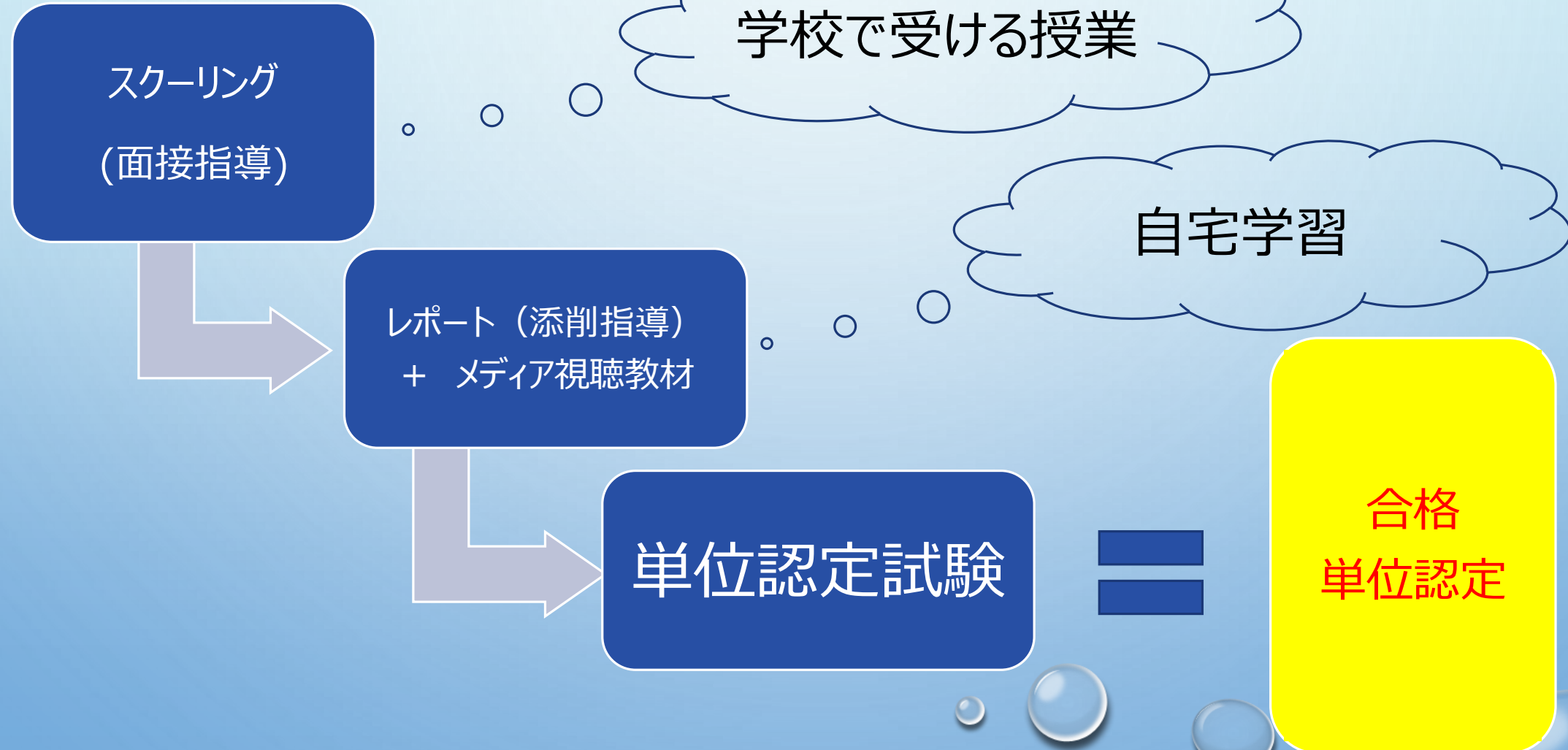
書道 I

単位制は、個々に学習単位（履修単位）を決定するため、同じクラスであっても学習量が異なるケースもあり、仮に単位修得できないケースがあっても、次年度に再履修することができる。



(2) 通信制高校の仕組み③

《単位修得の仕組み》





(2) 通信制高校の仕組み④

《卒業要件》

修業年限

- 3 年以上 「学校教育法 第56条」(1988年改正)

単位修得

- 7 4 単位以上

特別活動

- 3 0 単位時間以上



(3) 通信制高校に求められているもの①

«高等学校の生徒数»

(人)

	全日制 定時制	通信制		
		公立	私立	計
S45	4,231,542	95,848	52,900	148,748
S50	4,333,079	95,674	46,125	141,799
S55	4,621,930	87,104	37,766	124,870
S60	5,177,681	86,282	46,362	132,644
H2	5,623,336	97,271	69,715	166,986
H7	4,724,945	97,330	56,653	153,983
H12	4,165,434	107,854	74,023	181,877
H17	3,605,242	93,770	89,748	183,518
H22	3,368,693	86,843	100,695	187,538
H27	3,319,114	66,702	113,691	180,393
R3	3,008,182	53,880	164,548	218,428

☑全日制・定時制の生徒は減少傾向にあるが、通信制課程の生徒数は増加傾向にある。

☑公私別で見れば、私立通信制の生徒が増加し、公立通信制の生徒は徐々に減少している。



(3) 通信制高校に求められているもの②

《高等学校の学校数》

	全日制 定時制	通信		
		公立	私立	計
S45	4,798	67	15	82
S50	4,946	70	18	88
S55	5,208	72	16	88
S60	5,453	68	18	86
H2	5,506	67	17	84
H7	5,501	68	25	93
H12	5,478	69	44	113
H17	5,418	76	99	175
H22	5,116	72	137	209
H27	4,939	77	160	237
R3	4,857	77	183	260

☑全日制・定時制課程を置く高等学校の校数は減少

☑通信制課程を置く高等学校の校数は全体として増加傾向

☑私立通信制の校数は大きく増加



(3) 通信制高校に求められているもの③

《通信制過程の単位修得者数》

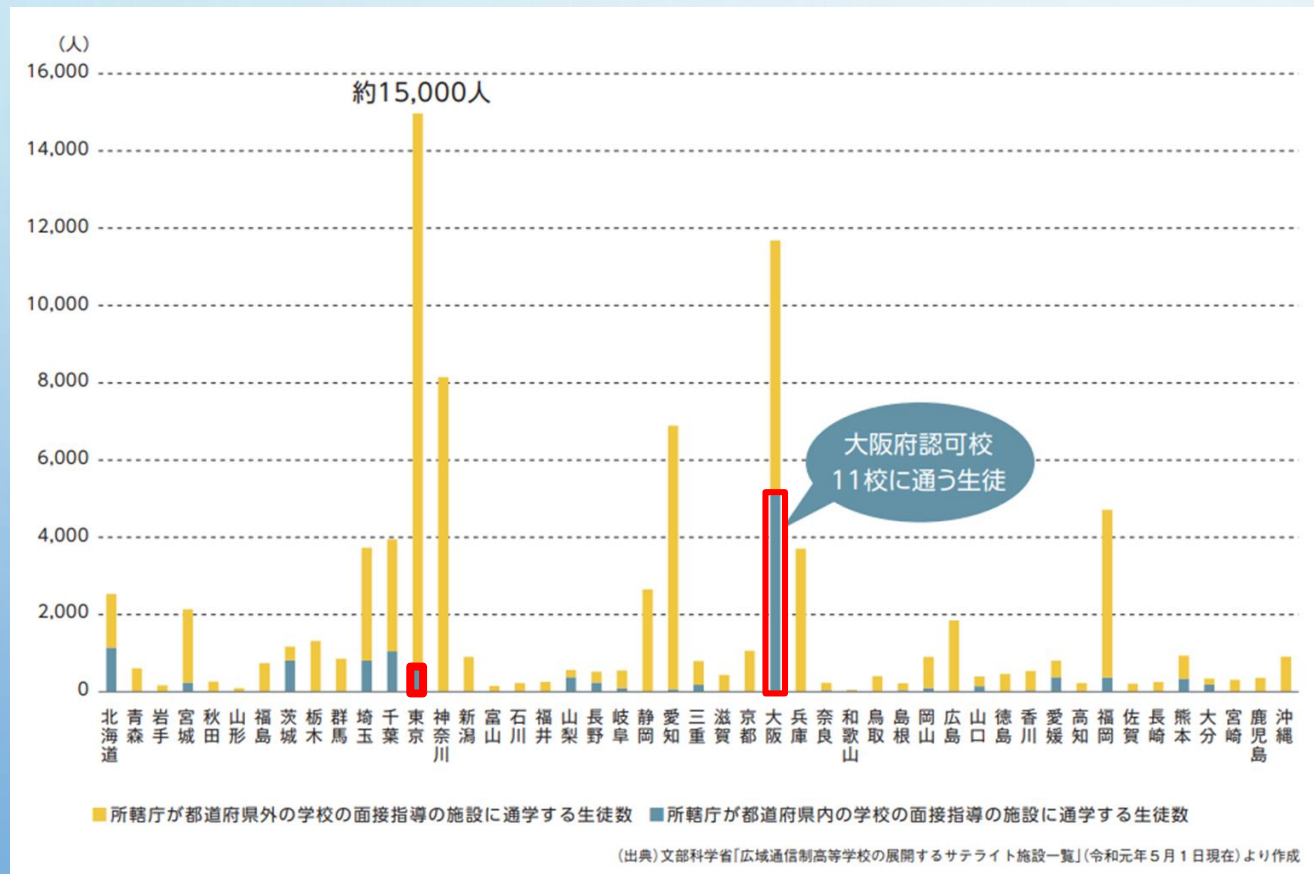
	公立		私立		計	
	実数 (人)	割合 (%)	実数 (人)	割合 (%)	実数 (人)	割合 (%)
H17	37,709	39.2%	75,467	78.8%	113,176	59.0%
H18	36,818	40.1%	82,737	85.6%	119,555	63.5%
H19	37,128	40.9%	84,301	83.7%	121,429	63.4%
H20	35,232	38.6%	85,844	83.6%	121,076	62.4%
H21	36,605	41.2%	75,656	70.8%	112,261	57.4%
H22	39,305	44.1%	86,868	78.9%	126,173	63.3%
H23	41,579	48.9%	83,977	73.4%	125,556	62.9%
H24	35,724	44.5%	103,743	87.7%	139,467	70.2%
H25	36,466	48.6%	105,436	88.1%	141,902	72.9%
H26	32,481	45.7%	109,321	90.0%	141,802	73.6%
H27	31,820	47.3%	113,384	91.7%	145,204	76.1%
H28	29,960	48.1%	115,960	90.5%	145,920	76.7%
H29	26,929	45.5%	122,849	90.7%	149,778	77.0%
H30	26,271	45.7%	126,958	89.2%	153,229	76.7%
R1	27,384	49.2%	133,267	85.9%	160,651	76.2%

☑通信制課程の単位修得者数は、
全体として増加傾向

☑私立通信制の方が公立通信制よりも
高い状態が続いている

(4) 大阪府の通信制高校の現状①

「広域制通信制高校が大都市圏に集中する現状」



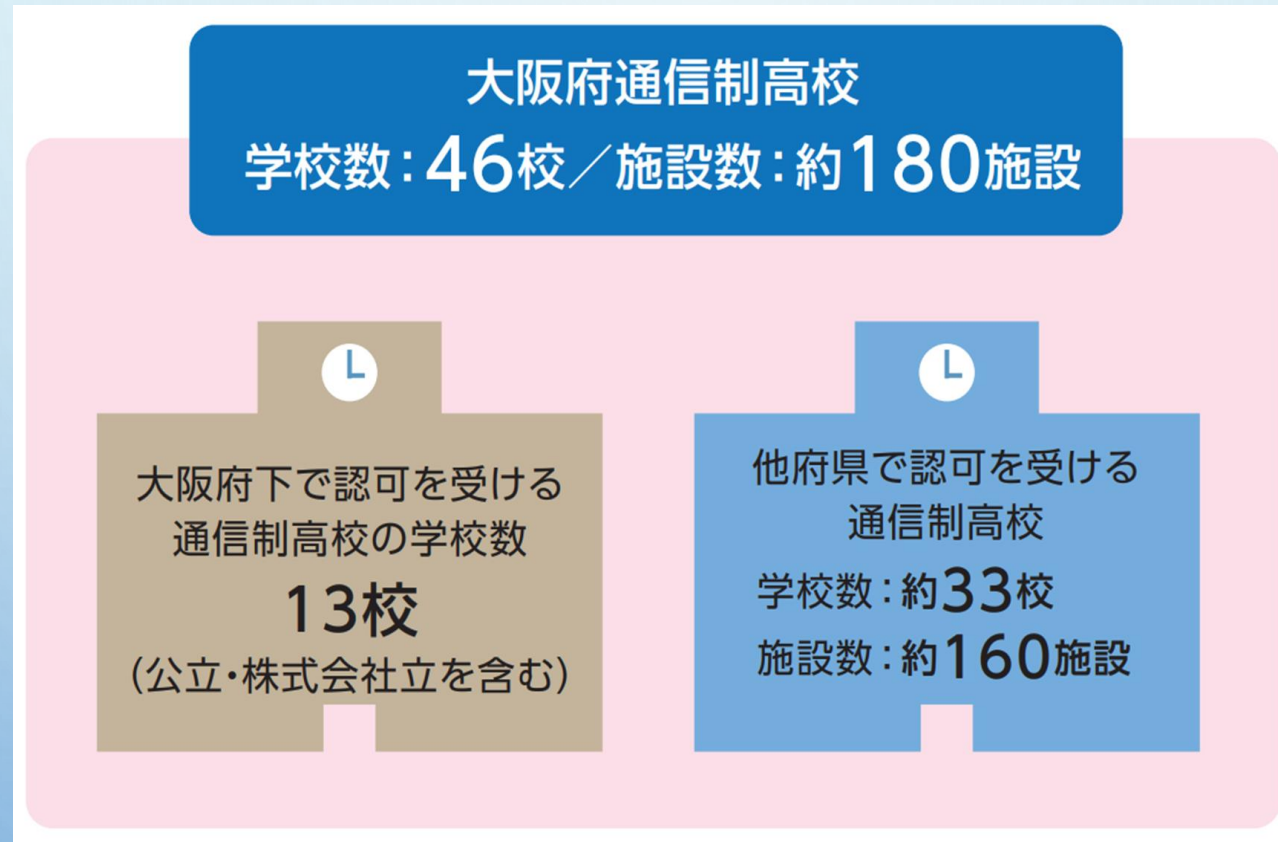
☑ 5 都府県（東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、福岡県）の生徒数で全国の5割以上を占めている

☑ 大阪府は、広域通信制高校に約12000人の生徒が通学。約5,000人が、大阪府認可校の施設に通学



(4) 大阪府の通信制高校の現状②

「大阪府の通信制高校の状況」



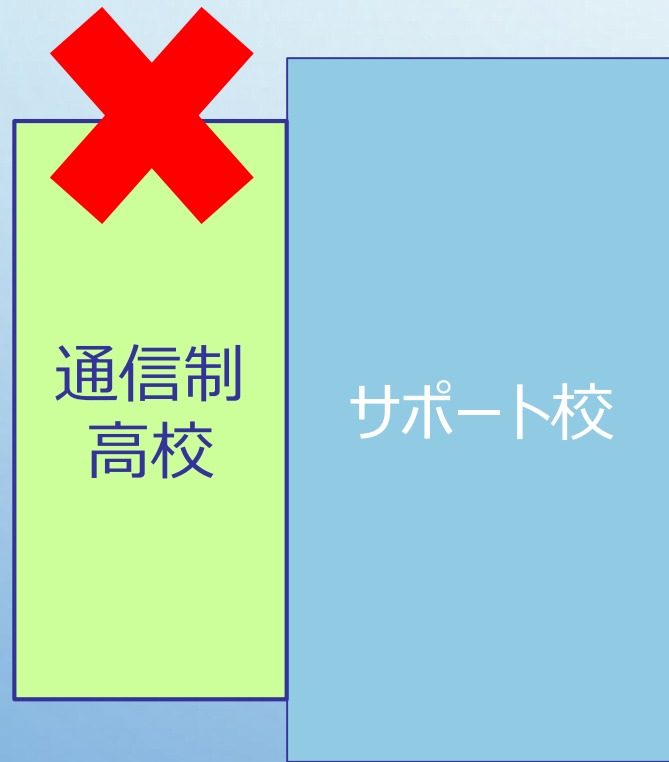
自身が通学する学校の構造を理解することが大切



(4) 大阪府の通信制高校の現状②

「大阪府の通信制高校の状況」

サポート校と連携する学校を選択する際に

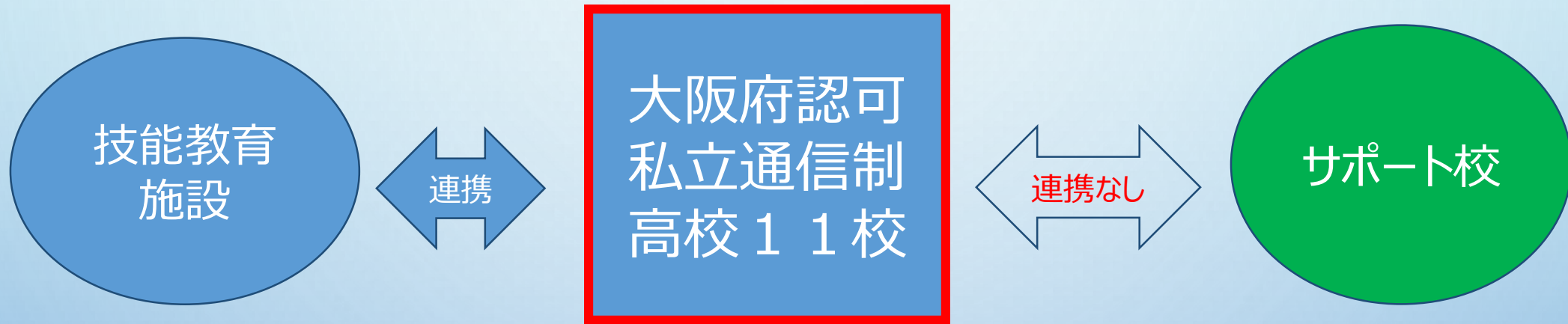


通信制高校の存在はしっかり
見えているか？





(5) 通信制高校と提携する教育施設



大阪通信制高校グループ 1 1 校は、原則サポート校との連携は行っていない。

技能教育施設と連携している学校は、その連携先の学校の教育特色と自校の教育内容を並列で分かりやすく、入学検討者に理解してもらえるように努めている。



(6) 通信制高校の進路指導

■一般的な通信制高校の進路指導のイメージ

通信制高校から
進学や就職ができるのか

進学や就職の受験の際に
不利になるのではないか

通信制高校は
そもそも進路指導をしてくれるのか

進学や就職はもちろん可能。通信制高校の卒業資格だからと、受験の際に不利になることはありません。

«大阪通信制高校グループ11校進路指導の取り組み»

ガイダンス

面接指導

小論文指導

職場体験
職業体験

資格・検定講座

大学進学コースの
設置



(7) 学費補助 国の就学支援金

正式名称：高等学校等就学支援金

- ①生徒が日本国内に住所を有し毎月1日に在籍していること
- ②在籍（受給）期間（全日制：3年、定時制・通信制：4年）
- ③履修単位数（1人：74単位 年度内上限：30単位まで）
※令和3.4年度は時限措置につき年度内上限は停止中
- ④過去に高等学校を卒業していないこと
- ⑤親権者全員の所得判定額合計が304,200円未満（年収目安約910万円未満）であること
（※所得判定額＝市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除額）

(7) 学費補助 大阪府支援補助金



大阪私立中学校高等学校連合会
大阪通信制高校グループ

正式名称：私立高等学校等授業料支援補助金制度（大阪府）

【受給資格】

- ①親権者全員の所得判定額合計が154,500円未満
（年収目安約590万円未満）であること。
- ②大阪府在住者のみ対象

※国の就学支援金と併せて給付を受けることができる

※世帯あたりの所得判定額に応じて、授業料・施設設備費が実質無償になる制度

※大阪通信制高校グループ11校は支援補助金対象になります



(7) 学費補助 奨学金・給付金□

- 私立高等学校等奨学給付金（奨学のための給付金）

低所得者世帯の保護者等に対し、授業料以外の教育費の経済的負担を軽減するために、奨学のための給付金を支給。※各都道府県で実施

- 学び直し支援金（国の支援制度） ※高校退学の経験がある者

- 大阪市奨学費（大阪市の支援制度）

- 大阪府育英会（公益財団法人の奨学金 ※貸与）